

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 6 年 3 月 12 日

事業所名 児童発達支援放課後等デイサービスはぴねす

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1			
	②	職員の配置数は適切である	4		1	・看護師、児童指導員を募集中	1対1以上を目指している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	2		・事業者内でミーティングをしている	事業内でのミーティングや研修を増やしていきたいと考えている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	3		・保護者とは細めに連絡を取り合っている。パートの為詳しくわかっていない ・初めて行うので分からない	今回の評価表を職員全員で振り返り、改善方法を考え取り組んでいく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	2			ホームページに掲載していく
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4			次回の中長期計画へ提案している
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			・研修以外にもラインにての連絡あり ・月1回行っている	参加できない非常勤職員にはオンラインも検討していく
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	1		・はぴねす計画を作成している	計画の見直し作成を適宜行っていく
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	3		アセスメントツールを使用していない	アセスメントツールの使用を検討していく
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1			行っているメンバーが固定化しているので改善したい
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	2		・休日、長期の時には外出したりゆったりできる時間を設けている	現在より個別プログラムを考えていきたい
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改 善内容又は改善目標
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	5				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	3			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1		・必要時、関係機関との連携をしている	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	3	2		・ガイドラインに沿って支援している	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1		・サービス担当者会議に出席する際には、常勤でふさわしい者を選出して参画している	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5			・必要時、関係機関との連携をしている	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5			・主治医に指示書を出してもらっており体調不良時など主治医に連絡し、指示を出していただくようにしている	主治医、協力医療機関との連絡体制を続けていく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	1			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	3		・現在移行する利用者はいない	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2		・他専門機関と連携は取れている	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		4	1	・出来ている子と出来ていない子がいる	他の児童館との交流など検討していきたい
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	4		・区の医ケア連絡会に参加している	継続して連絡会に参加していく
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			・送迎時や連絡ツールなど用いて状況を伝え、家庭での様子を聞き取っている	今後も保護者と送迎時や連絡ツールを用いて共通理解をしていきたい	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4	1	・家族支援プログラムでの支援は行っていない	ペアレントトレーニングを検討していきたい
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5				
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1		・適宜、保護者からの子育ての悩みなど相談にのっている	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	1	・お祭りの開催で保護者同士の連携を支援している	保護者会を予定している
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			・保護者からの相談があった場合には適切に対応している	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		1	・療育スケジュールを毎月発行している	通信などの発行を検討したい
	㉕	個人情報に十分注意している	5			・SNSに写真を載せる時など、確認をしてから載せている ・カルテは鍵のかかる書庫に保管している ・職員には個人情報漏洩についての説明を取り交わしている	
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			・利用者には絵カードやサインなどで意思疎通や情報伝達している。保護者には提供記録で伝えている	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3		・コロナで事業所内のお祭りなど招待できていなかった	地域のイベントへ参加していきたい。 また事業所のお祭りに招待していきたい
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1		・マニュアルはある	ホームページに掲載していく予定
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			・年2回避難訓練を行った	毎月行いたい
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			・虐待防止の研修を行っている	
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1			止むを得ず身体拘束が必要な子どもがいる場合適切に計画、記載し行っていく

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
7/1	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5			・食物アレルギーのある子どもは医師の指導の下対応している	療育内容でアレルギーが考慮されるものについては、職員間で検討し保護者に確認した上で行っている
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1		・ヒヤリハットは事業所内で共有している	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。